

中間支援組織の確立に向けた今後の展開について

1 市民交流センターの在り方について

市民交流センターを拠点とし、市民団体の方の情報を集約・提供できることを目的とする。なお、中間支援組織の定義については、今後検討するものとする。

2 交流活動（イベント）の開催について

(1) 概要

市民活動団体が自主的かつ継続的に開催する市民向けの活動発表の機会の提供として、「もりやま市民活動フェスタ 2021」を開催する。

(2) 開催の経緯

指定管理者が開催してきた、市民活動団体主体の「市民活動屋台村」と、文化・スポーツ活動団体主体の「さんさん守山文化祭」を一体化し、日々の活動の成果を展示や発表する機会として、令和3年度は、「(仮称) もりやま市民活動フェスタ 2021」を開催する予定。

準備や設営等については、交流センターを活動の拠点としている団体による実行委員会形式での運営とし、次年度以降も多くの団体に参加いただき、継続できるようによりよい手法を構築していく。

(3) 開催の目的

- ・これまで顔を合わせることのなかった市民活動団体の横の繋がりを作る。
- ・市民活動団体の普段の活動を市民の方に知っていただき、また、活動内容を地域に広めることで、公益性のある活動として広めていく。

(4) 開催内容

【R3年度のフェスタ開催計画】 … 資料5

日時：11月17日（水）～21日（日）午前10時～午後5時 ※最終日は午後3時まで
内容：活動展示、ステージ発表、市民参加と協働のまちづくりフォーラム等
参加団体：45団体

3 中間支援組織の立ち上げの検討

中間支援組織の視察や関係機関との連携した勉強会等を通じて中間支援組織が果たすべき役割を明確化し、組織のキーマンとなる人材の発掘に努める。